

男子第二部

準決勝戦第1試合

| | | | | |
|------------|----|------|---|----------|
| セコム | 3 | - | 1 | 九州電力 |
| (先鋒) 落合 雄太 | 4段 | 有効 | ⊖ | 嶺 直樹 4段 |
| (次鋒) 青木 勝士 | 3段 | 小外刈 | | 沖田 竜一 2段 |
| (中堅) 増田 圭省 | 3段 | 腕がらみ | | 宋 真一郎 3段 |
| (副将) 坂本 雄大 | 4段 | 谷落 | | 前田 貴志 4段 |
| (大将) 柴田 真 | 3段 | 引分 | | 江上 忠孝 5段 |

準決勝戦第2試合

| | | | | |
|------------|----|------|---|-----------|
| 日本通運 | 3 | - | 0 | 戸高鉦業社 |
| (先鋒) 三山 悟司 | 3段 | 引分 | | 赤迫 諒介 4段 |
| (次鋒) 河野 勇人 | 3段 | 引分 | | 高橋 光一郎 4段 |
| (中堅) 影野 裕和 | 3段 | 裏投 | | 乙名 将吾 4段 |
| (副将) 長谷川 賢 | 3段 | 裏投 | | 安東 平八郎 2段 |
| (大将) 大隈 将史 | 3段 | 上四方固 | | 細田 真史 3段 |

先鋒戦。日本通運期待の新人、三山は左組み、赤迫は右組みのケンカ組み手の両者は、背負投、内股の技を繰り出すも、決め手を欠き、引分。

次鋒戦。共に右組みの両者、激しい組み手争いを演じるが、仕掛けることが出来ず、先鋒戦に続き、引分。

中堅戦。右組みの両者、技が出ず2分過ぎに両者指導を受けた後、乙名の払腰を影野が返して、一本を奪う。

副将戦。長谷川右組み、安東左組み。3分8秒に安東の一本背負投を長谷川が返して一本。日本通運が決勝戦進出を決める。

大将戦。両者、序盤は組み手争い。3分37秒に大熊が腹ばいの細田を裏返し、上四方固で押え、4分3秒ブザー。

決勝戦

| | | | | |
|------------|----|------|---|----------|
| セコム | 2 | - | 1 | 日本通運 |
| (先鋒) 落合 雄太 | 4段 | ⊖ 有効 | | 三山 悟司 3段 |
| (次鋒) 青木 勝士 | 3段 | 引分 | | 河野 勇人 3段 |
| (中堅) 増田 圭省 | 3段 | すくい投 | | 影野 裕和 3段 |
| (副将) 坂本 雄大 | 4段 | 大外刈 | | 長谷川 賢 3段 |
| (大将) 柴田 真 | 3段 | 引分 | | 大熊 将史 3段 |

先鋒戦。落合左組み、三山右組みのケンカ組み手。両者引き手を探りあう展開から落合が奥を取って内股・大内刈を仕掛けるも、三山は難なく捌く。受ける三山に指導が与えられる。その後、三山が得意の背負投で猛反撃を開始。しかし、残り16秒、三山が右小内刈で落合に背中を見せたところを、落合が力任せに畳に叩きつけるように倒して有効。そのまま寝技の攻防となってブザー。

次鋒戦。両者、試合時間の殆どを組み手争いに終始。終盤に一時、青木が組み勝ち攻勢を強め、守勢となった河野に3分15秒に指導が入る。しかし、その後も再び両者組み合わず、ブザーが鳴って引分。

中堅戦。増田左組み、影野右組み。組み手争いが続くものの、増田やや攻勢に試合が進む。組み手争いから増田が左払巻込を仕掛け、それが潰れて伏せた所を、2分22秒影野が強引に右手で増田の太股を引き上げ、そのまま増田をすくい投で裏返して一本。

副将戦。リードされた坂本が猛然と攻める。中盤に差し掛かり奥襟を制しはじめた坂本が、握った右奥襟を一瞬片襟に持ち替え、長谷川の右後方に押し込みながら大外刈を仕掛け、左膝を着きながら鋭く刈込むと1分32秒、長谷川は仰向けに倒れ一本。

大将戦。ケンカ組み手の両者、右組みの柴田の組み手で試合が進むが、リード

されている大熊も低い体勢から攻撃を仕掛ける。2分40秒には組み手争いで双方に指導。その後は柴田が強引に大外刈で攻めるも決まらず。終盤は柴田無理をせず、リードを守って時間。セコム、11年振り2度目の優勝成る。